

二学期も

「胸をはり、未来をたくましく生きる渡瀬の子」を目指して

夏休み期間中、「規則正しい生活をする」「交通事故や水の事故等から自分の命を守る」の二つをしっかりと心がけて生活できた子どもたちが、元気に学校へ戻ってきました。

始業式では、二学期に、子どもたちに取り組んでほしい3つのこと

一つ目は、「一人で悩まない」ということです。家庭や学校での生活について、悩み事や心配事などある人は、どんな小さなことでもいいので、自分で何とかしようと思わないで、家の人や先生、友だち等、話しやすい人に話してください。一人で悩まないでください。

二つ目は、「粘り強く」ということです。二学期には、運動会や持久走、書道展や美術展が行われます。5年生は、林間学校へ出かけます。また、学年によっては、社会科の校外学習なども行われる予定です。みなさんには、何をするにも、途中であきらめることなく、終わりまで粘り強く取り組んで、自分の力を高めてほしいと思います。

三つ目は、「あいさつ」のことです。一学期は、相手の顔を見て、自分から進んであいさつのできるみなさんでした。二学期は、「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」と一学期よりも、さらに自分からあいさつができるように心がけてみましょう。きっと、さわやかなあいさつで心の笑顔が生まれる（はじける）楽しい毎日になると思います。以上を子どもたちに伝えました。

二学期も家庭・地域・関係団体等と学校とがパートナーとして、子どもたちの健やかな成長のために手を携えていければと考えております。どうぞ、よろしく願いいたします。